

# 国立大学法人東京医科歯科大学退職手当審査会設置規則

〔平成 22 年 3 月 23 日〕  
規 則 第 39 号

## （設置）

第 1 条 国立大学法人東京医科歯科大学に、役員及び職員の退職手当の支給に関し審議する退職手当審査会（以下「審査会」という。）を置く。

## （組織）

第 2 条 審査会は会長及び委員をもって構成し、学長が必要と認める者をもって充てる。

2 前項の委員には、職員であつた者に関する審議に際しては、労働者の過半数代表者を含めるものとする。

## （審議事項）

第 3 条 審査会は、次に掲げる事項を審議する。

(1) 国立大学法人東京医科歯科大学役員退職手当規則（平成 16 年規則第 7 号）第 16 条に掲げる諮問事項

(2) 国立大学法人東京医科歯科大学職員退職手当規則（平成 16 年規則第 50 号）第 24 条に掲げる諮問事項

## （審査会）

第 4 条 学長は、諮問すべき事項が生じた場合、会長及び委員を委嘱し、審査会を招集する。

2 会長は、審査会を統括するとともに、会議の議長を務め、審査会の付議事項及びその他必要な事項を処理する。

## （議事）

第 5 条 審査会は、委員の 3 分の 2 以上が出席しなければ、その議事を開き、議決することができない。

2 会議の議事は、出席委員の 3 分の 2 以上の多数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

3 審査会は、審議の結果を学長に報告するものとする。

## （庶務）

第 6 条 審査会の庶務は、総務部人事労務課において処理する。

## （雑則）

第 7 条 この規則に定めるもののほか、審査会の運営に必要な事項は、審査会が別に定める。

## 附 則

この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（令和元年 7 月 1 日規則第 7 6 号）

この規則は、令和元年 7 月 1 日から施行し、平成 3 1 年 4 月 1 日から適用する。

附 則（令和 4 年 1 0 月 1 3 日規則第 1 4 3 号）

この規則は、令和 4 年 1 0 月 1 3 日から施行し、令和 4 年 1 0 月 1 日から適用する。